



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 アイビーシー株式会社 上場取引所 東
コード番号 3920 URL <https://www.ibc21.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加藤 裕之
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサービス本部長 (氏名) 松本 一彦 TEL 03-5117-2780
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 2024年6月21日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	974	13.5	134	31.1	144	24.2	11	△85.1
2023年9月期第2四半期	858	20.9	102	—	116	—	79	—

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 △13百万円 (—%) 2023年9月期第2四半期 46百万円 (136.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	2.14	2.14
2023年9月期第2四半期	14.42	14.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	3,012	1,780	59.1
2023年9月期	3,264	1,827	56.0

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 1,780百万円 2023年9月期 1,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2024年9月期	—	4.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	4.00	8.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	10.5	360	69.6	390	66.6	175	148.7	31.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	5,723,600株	2023年9月期	5,723,600株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	194,159株	2023年9月期	194,159株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	5,529,441株	2023年9月期2Q	5,529,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会について)

当社は、2024年5月13日（月曜日）に四半期決算補足説明資料を公表しております。また、当社は2024年6月19日（水曜日）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症等による行動制限の緩和により経済活動の正常化に向けた動きが見られ、穏やかな回復が続きました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中国の不良債権問題の悪化による不動産市場の低迷や物価上昇により、景気の先行きは依然として不透明な状況になりました。

企業においては、これまでの少子高齢化に伴う労働人口の減少や働き手ニーズの多様化に加え、働く場所にとられない新しい働き方の定着、生成AIの急速な進展等に伴い、業務プロセスの効率化や自動化等の推進によるデジタルトランスフォーメーション(DX)や、さらには地球にやさしい環境を追及するグリーン・トランスフォーメーション(GX)がますます重要になってきています。自動車や鉄道等の交通産業、金融機関、電力、ガス等のインフラ産業、自治体をはじめとする公共機関など、すべての事業体でITを活用したトランスフォーメーションの重要性がさらに高まるとともに、セキュリティ対策が併せて最重要となっております。

このような状況下で当社では、長年当社の製品をご利用いただいているお客様へのサービス拡充およびネットワークやセキュリティ対策のコンサルティングの強化をおこない、さらにパートナー企業様との連携分野では自治体・教育委員会・大学をはじめとしたお客様におけるITシステム管理強化支援も実施してきました。

「ITコストの最適化」「IT運用管理の効率化」に寄与する、自社開発のITシステム性能監視/情報管理ツール「System Answerシリーズ」の機能拡充も図って参りました。昨年9月にリリースしたPCやスマートフォンなどのユーザー端末からクラウドサービスまでのレスポンス体感を可視化するオプション機能「CX監視オプション」の拡販強化を図るとともに、さらなる操作性、運用性の向上に向けた機能強化を実施してまいりました。さらに、導入いただいた機器の脆弱性情報が公開された際のパッチ適用、コンフィグ管理、機器故障時の連絡や障害時の切分け支援等を行う「IBC Careサービス」の提供(2024年1月リリース)を行っております。24時間365日の監視サービス「SAMS」とともに、情報システム部門の人手不足をサポートして参ります。

当社グループは、ソフトウェア・サービス関連事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。ソフトウェア・サービス関連事業の内、当社におけるITシステム監視関連に関わる売上区分別の業績は以下の通りです。

ライセンスの販売については、System Answerを導入、運用されているお客様の更新や最新のSystem Answerへの切替えを多く実施頂くとともに、ネットワークの見直しにともなうインテグレーションおよび物販を多くいただくことができました。その結果、ライセンス販売については売上高390,613千円(前年同期比9.4%増)、サービスの提供については売上高337,218千円(前年同期比5.5%増)、その他物販等については売上高191,039千円(前年同期比48.6%増)となりました。また、連結子会社の株式会社サンデーアーツにおきましては、若干の黒字となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は974,273千円(前年同期比13.5%増)、営業利益は134,769千円(前年同期比31.1%増)、経常利益は144,912千円(前年同期比24.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,854千円(前年同期比85.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、3,012,428千円（前連結会計年度末は3,264,088千円）となり、251,660千円減少しました。主な要因は、その他流動資産が132,849千円増加した一方で、売掛金185,568千円、投資有価証券252,356千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、1,231,921千円（前連結会計年度末は1,436,894千円）となり、204,972千円減少しました。主な要因は、未払法人税等58,128千円、その他流動負債123,191千円減少した影響によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,780,506千円（前連結会計年度末は1,827,194千円）となり、46,687千円減少しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が25,365千円、利益剰余金が21,322千円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、1,613,743千円となり、前連結会計年度末に比べ7,994千円減少しました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、162,781千円の収入（前第2四半期連結累計期間は195,317千円の収入）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益13,271千円、仕入債務の増加33,729千円、売上債権の減少185,568千円、投資有価証券売却損131,641千円によりそれぞれ資金が増加した一方で、未払金の減少90,476千円及び法人税等の支払額57,733千円により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、79,794千円の支出（前第2四半期連結累計期間は20,350千円の支出）となりました。この主な要因は、保険積立金の積立による支出39,733千円、投資有価証券の取得による支出20,000千円により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、90,981千円の支出（前第2四半期連結累計期間は81,846千円の支出）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出57,498千円及び配当金の支払による支出33,025千円により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月13日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2024年2月13日の2024年9月期第1四半期決算発表時に開示した2024年9月期（2023年10月～2024年9月30日）の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、2024年5月13日に公表しました「2024年9月期第2四半期（累計）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,621,738	1,613,743
売掛金	641,267	455,699
棚卸資産	30,053	49,178
その他	39,427	172,276
流動資産合計	2,332,486	2,290,898
固定資産		
有形固定資産	34,443	33,006
無形固定資産		
のれん	16,582	6,633
その他	29,780	30,625
無形固定資産合計	46,363	37,258
投資その他の資産		
投資有価証券	500,758	248,401
保険積立金	263,872	303,605
その他	94,165	107,258
貸倒引当金	△8,000	△8,000
投資その他の資産合計	850,795	651,265
固定資産合計	931,602	721,530
資産合計	3,264,088	3,012,428
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,227	142,957
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	109,996	102,516
未払法人税等	66,655	8,526
その他	293,057	169,866
流動負債合計	1,378,937	1,223,866
固定負債		
長期借入金	50,018	—
関係会社投資損失引当金	5,519	5,519
その他	2,419	2,535
固定負債合計	57,957	8,055
負債合計	1,436,894	1,231,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	443,230	443,230
資本剰余金	421,174	421,174
利益剰余金	1,129,458	1,108,135
自己株式	△221,114	△221,114
株主資本合計	1,772,748	1,751,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,446	29,081
その他の包括利益累計額合計	54,446	29,081
純資産合計	1,827,194	1,780,506
負債純資産合計	3,264,088	3,012,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	858,453	974,273
売上原価	250,012	300,325
売上総利益	608,440	673,947
販売費及び一般管理費	505,647	539,178
営業利益	102,793	134,769
営業外収益		
受取手数料	728	769
貸倒引当金戻入額	6,111	—
保険解約返戻金	2,060	—
持分法による投資利益	6,450	10,947
その他	389	93
営業外収益合計	15,741	11,810
営業外費用		
支払利息	1,868	1,667
その他	4	—
営業外費用合計	1,872	1,667
経常利益	116,662	144,912
特別損失		
投資有価証券売却損	—	131,641
特別損失合計	—	131,641
税金等調整前四半期純利益	116,662	13,271
法人税等	36,946	1,417
四半期純利益	79,716	11,854
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,716	11,854

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	79,716	11,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,025	△25,365
その他の包括利益合計	△33,025	△25,365
四半期包括利益	46,690	△13,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,690	△13,511

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	116,662	13,271
減価償却費	15,813	20,449
のれん償却額	9,949	9,949
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,111	—
持分法による投資損益 (△は益)	△6,450	△10,947
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	131,641
保険解約返戻金	△2,060	—
支払利息	1,868	1,667
売上債権の増減額 (△は増加)	77,267	185,568
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△28,721	△19,125
仕入債務の増減額 (△は減少)	△550	33,729
前受金の増減額 (△は減少)	△3,002	4,313
前払金の増減額 (△は増加)	△4,918	△3,279
未払金の増減額 (△は減少)	△69,842	△90,476
預け金の増減額 (△は増加)	2,605	△19,473
未払消費税等の増減額 (△は減少)	17,475	△32,227
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	3,480	△2,775
その他	24,864	△60
小計	148,329	222,224
利息の受取額	28	0
利息の支払額	△1,830	△1,709
法人税等の支払額	△1,418	△57,733
法人税等の還付額	50,207	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,317	162,781
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△741	△5,566
無形固定資産の取得による支出	△13,822	△12,450
投資有価証券の取得による支出	—	△20,000
保険積立金の積立による支出	△16,946	△39,733
長期貸付金の回収による収入	6,111	—
保険積立金の解約による収入	5,048	—
その他	—	△2,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,350	△79,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△59,398	△57,498
配当金の支払額	△21,995	△33,025
その他	△452	△457
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,846	△90,981
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	93,120	△7,994
現金及び現金同等物の期首残高	1,406,317	1,621,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,499,437	1,613,743

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年12月14日 定時株主総会	普通株式	22,117	4	2022年9月30日	2022年12月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結累計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年12月19日 定時株主総会	普通株式	33,176	6	2023年9月30日	2023年12月20日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結累計期間の
末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年5月13日 取締役会	普通株式	22,117	4	2024年3月31日	2024年6月21日	利益剰余金

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。